



三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [1/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D
[表題] GOT2000シリーズ MODBUS接続動作確認機器一覧
[発行] 2013年12月 (2019年4月改訂D版)
[適用機種] GOT2000シリーズ

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル(GOT)に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
現在、弊社にてGOT2000シリーズと接続動作確認を行ないましたMODBUS機器をご紹介します。
ただし、各製品の生産状況、仕様は、各メーカーにお問い合わせください。

紹介品 紹介品とは、弊社にて検証を実施し、弊社の基準を満足した製品です。 ご使用に際しては、紹介品の仕様(規格)に準拠してご使用ください。
接続可能品 接続可能品とは、弊社のユニットとのインターフェース仕様を満足している製品です。 ただし、弊社では検証を実施していません。 ご使用に際しては、その製品(接続可能品)の仕様(規格)に準拠してご使用ください。 接続可能品であっても、製造年月によってはメーカーの仕様変更により接続できない場合もあります。ご使用の際には十分な検証の上、採用をご検討してください。
生産終了品 生産終了品とは、従来まで紹介品または接続可能品として本テクニカルニュースで紹介していた製品ですが、生産中止などで新規でのご購入が難しいと弊社にて判断したものです。
接続不可品 接続不可品とは、弊社のユニットとのインターフェース仕様を満足していない製品です。 接続可能品を、ご使用ください。

目次

1. 概要	2
2. 注意事項	3
2.1 接続対象機器	3
2.2 デバイス指定方法	3
2.3 相手機器の接続確認	3
2.4 MODBUS通信コントロール機能 (通信ドライバがMODBUS/RTUマスタ, もしくはMODBUS/TCPマスタ, ゲートウェイの場合)	3
3. MODBUS/RTUマスタ接続動作確認機器一覧	5
3.1 三菱電機製接続例詳細	5
3.2 アズビル社製接続例詳細	6
3.3 横河電機社製接続例詳細	6
3.4 SMC社製接続例詳細	7
3.5 日立産機システム社製接続例詳細	7
4. MODBUS/TCPマスタ接続動作確認機器一覧	7
4.1 アズビル社製接続例詳細	7
4.2 SCHNEIDER ELECTRIC社製接続例詳細	8
4.3 横河電機社製接続例詳細	8
4.4 理化学工業社製接続例詳細	8

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [2/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D

4.5	日立産機システム社製接続例詳細	8
5.	MODBUS/RTUスレーブ接続動作確認機器一覧	9
5.1	三菱電機製接続例詳細	9
5.2	SCHNEIDER ELECTRIC社製接続例詳細	9
5.3	横河電機社製接続例詳細	9
5.4	日立産機システム社製接続例詳細	10
6.	MODBUS/TCPスレーブ接続動作確認機器一覧	10
6.1	三菱電機製接続例詳細	10
6.2	横河電機社製接続例詳細	10
6.3	日立産機システム社製接続例詳細	10
7.	付録	11
7.1	ファンクションコード	11
	改訂履歴	11

1. 概要

GOT2000シリーズは、MODBUS/RTU通信ドライバ、またはMODBUS/TCP通信ドライバを使用することで、MODBUS接続に対応している機器と通信を行うことができます。

GOT2000シリーズは、マスタ、スレーブどちらの動作にも対応します。

GOT2000シリーズのMODBUS通信ドライバの対応状況は、下記の表1-1に示します。

表1-1 接続機器と通信ドライバの対応状況

接続方式	通信形態	通信ドライバ	GT27	GT25	GT SoftGOT2000	GT Simulator3
MODBUS/RTU マスタ 接続	RS-232	MODBUS/RTUマスタ	○	○	×	×
	RS-422/485					
MODBUS/TCP マスタ 接続	Ethernet	MODBUS/TCPマスタ,ゲートウェイ	○	○	○	×
MODBUS/RTU スレーブ 接続	RS-232	MODBUS/RTUスレーブ	○	○	×	×
	RS-422/485					
MODBUS/TCP スレーブ 接続	Ethernet	MODBUS/TCP スレーブ,ゲートウェイ	○	○	○	×

GOT2000シリーズでMODBUS機器と接続する際の設定は、下記のマニュアルを参照してください。

- ⇒ GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応
 5. MODBUS/RTUマスタ接続
 6. MODBUS/TCPマスタ接続
 7. MODBUS/RTUスレーブ接続
 8. MODBUS/TCPスレーブ接続

2. 注意事項

2.1 接続対象機器

各通信ドライバと接続対象機器の関係は、下記の表2-1に示します。

表2-1 接続対象機器

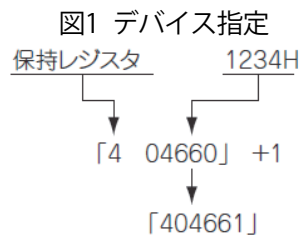
ソフトウェア	通信ドライバ	対象機器
GT Designer3 Version1 (GOT2000)	MODBUS/RTUマスタ	MODBUS/RTUスレーブ機器全般
	MODBUS/TCPマスタ,ゲートウェイ	MODBUS/TCPスレーブ機器全般
	MODBUS/RTUスレーブ	MODBUS/RTUマスタ機器全般
	MODBUS/TCPスレーブ,ゲートウェイ	MODBUS/TCPマスタ機器全般

2.2 デバイス指定方法

GT Designer3 Version1 (GOT2000)でアドレス表現は以下の通りとなります。

- ・アドレス番号は10進数表示
- ・アドレスの開始番号は「1」からとなります。

このため、保持レジスタ「1234H」をモニタした場合は、GT Designer3 Version1 (GOT2000)上でのデバイス指定は、「404661」となります。



デバイス指定方法の詳細は、下記のマニュアルを参照してください。

- GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応
 - 5.6 設定できるデバイスの範囲 ■3.アドレス
 - 6.5 設定できるデバイスの範囲 ■3.アドレス

2.3 相手機器の接続確認

通信ドライバ(MODBUS/RTUマスタ)を使用する場合、接続相手の機器と通信ができていることを確認するため、GOT2000シリーズは、保持レジスタ「400001」を定期的に読み出します。

保持レジスタ「400001」が存在しないMODBUS機器との通信では、相手機器側で通信エラーが発生する場合があります。

2.4 MODBUS通信コントロール機能

(通信ドライバがMODBUS/RTUマスタ、もしくはMODBUS/TCPマスタ、ゲートウェイの場合)

MODBUS対応機器は、機種によって使用できるファンクションコード、ファンクションコードごとの最大転送データサイズが異なります。本機能を使用することで、使用するファンクションコードの選択、ファンクションコードごとの最大転送データサイズを設定することができます。

接続する相手機器に合わせて、MODBUS通信コントロール機能を設定する必要があります。

MODBUS通信コントロール機能は、接続機器詳細設定またはGSデバイスにて設定することができます。

接続機器詳細設定とGSデバイスの両項目にて、MODBUS通信コントロール機能を設定した場合、GSデバイスで設定した内容が優先されます。

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [4/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D

MODBUS通信コントロール機能は、接続機器詳細設定を使用して、あらかじめ設定しておくことを推奨します。

MODBUS通信コントロール機能の詳細は、下記のマニュアルを参照してください。

- GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応
 - 5.6 設定できるデバイスの範囲 ■3. GSデバイスでのMODBUS通信コントロール機能
 - 5.7 注意事項 ■5. GSデバイスでのMODBUS通信コントロール機能について
 - 6.3.2 接続機器詳細設定
 - 6.5 設定できるデバイスの範囲 ■3. GSデバイスでのMODBUS通信コントロール機能
 - 6.7 注意事項 ■4. GSデバイスでのMODBUS通信コントロール機能について

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [5/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D

3. MODBUS/RTUマスタ接続動作確認機器一覧

MODBUS/RTUマスタ接続で動作を確認したMODBUS/RTUスレーブ対応機器を、下記の表3-1に示します。

表3-1 MODBUS/RTUスレーブ機器(接続可能品)

メーカー	機種	接続例詳細
三菱電機株式会社	エネルギー計測ユニット EcoMonitorPlus EMU4-BM1-MB, EMU4-HM1-MB, EMU4-LG1-MB	3.1節参照
	エネルギー計測ユニット EcoMonitorLight EMU4-BD1-MB, EMU4-HD1-MB	
	電子式マルチ指示計器 EMシリーズ ME110SSR-MB	
アズビル株式会社	NXシリーズ NX-D15, NX-D25, NX-D35, NX-DX1, NX-DX2, NX-DY, NX-S01, NX-S11, NX-S12, NX-S21	3.2節参照
横河電機株式会社	μRシリーズ μR10000, μR20000	3.3節参照
	DXAdvanced DX1000, DX2000	
	YS1000シリーズ YS1700, YS1500	
	DAQMASTER MW100 SMARTDAC+ GX20, GX10, GP20, GP10, GM10	
SMC株式会社	LECP6, LECA6	3.4節参照
日立産機システム株式会社	EHVシリーズ EHV-CPU16, EHV-CPU32, EHV-CPU64, EHV-CPU128, EHV-CPR128	3.5節参照

3.1 三菱電機製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
エネルギー計測ユニット *1 EcoMonitorPlus EMU4-BM1-MB, EMU4-HM1-MB, EMU4-LG1-MB	-	RS-485	接続ケーブルは、GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応およびMODBUS機器のマニュアルを参照してください。
エネルギー計測ユニット *1 EcoMonitorLight EMU4-BD1-MB, EMU4-HD1-MB			
電子式マルチ指示計器 EMシリーズ ME110SSR-MB			

*1 GOTから設定レジスタに書き込みを実施後、設定値をモニタ、再設定する場合、書き込んでから5秒以上時間を空けてください。
この仕様については、下記の仕様書を参照してください。

→ MODBUS/IF仕様書 (LYS-9174)

5秒を待たずにモニタ、再設定するとシステムアラーム401が発生する場合があります。

ただし、システムアラームが発生した場合でも、設定レジスタは問題なく書き込まれます。

システム情報のGOTエラーリセット信号(システム信号1-1.b13)をONし、システムアラームの状態を復旧にしてください。

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [6/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D

3.2 アズビル社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
NXシリーズ NX-D15, NX-D25, NX-D35, NX-DX1, NX-DX2, NX-DY1, NX-S01, NX-S11, NX-D12, NX-S21	—	RS-485	接続ケーブルは、GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応およびMODBUS機器のマニュアルを参照してください。

3.3 横河電機社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
μRシリーズ μR10000 μR20000	—	RS-485	GOTと横河電機社製製品では、信号名のA極、B極の極性名称が逆になっています。GOT2000シリーズ接続マニュアル(他社機器接続編2) GT Works3 Version1対応の8.3.2項 RS-485ケーブルを参照してください。
DXAdvanced DX1000 DX2000	—	RS-485	GOTと横河電機社製製品では、信号名のA極、B極の極性名称が逆になっています。GOT2000シリーズ接続マニュアル(他社機器接続編2) GT Works3 Version1対応の8.3.2項 RS-485ケーブルを参照してください。
YS1000シリーズ YS1700 YS1500	—	RS-485	GOTと横河電機社製製品では、信号名のA極、B極の極性名称が逆になっています。GT09-C□□ R40303-6Tを使用または、GOT2000シリーズ接続マニュアル(他社機器接続編2) GT Works3 Version1対応の8.3.2項 1.(3) RS-485結線図③を参照してください。
DAQMASTER MW100	—	RS-485	GOTと横河電機社製製品では、信号名のA極、B極の極性名称が逆になっています。GOT2000シリーズ接続マニュアル(他社機器接続編2) GT Works3 Version1対応の8.3.2項 RS-485ケーブルを参照してください。
SMARTDAC+ GX20 GX10 GP20 GP10	—	RS-232	接続ケーブルは、GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応およびMODBUS機器のマニュアルを参照してください。
		RS-485	GOTと横河電機社製製品では、信号名のA極、B極の極性名称が逆になっています。GOT2000シリーズ接続マニュアル(他社機器接続編2) GT Works3 Version1対応の8.3.2項 RS-485ケーブルを参照してください。
SMARTDAC+ GM10	—	RS-485	GOTと横河電機社製製品では、信号名のA極、B極の極性名称が逆になっています。GOT2000シリーズ接続マニュアル(他社機器接続編2) GT Works3 Version1対応の8.3.2項 RS-485ケーブルを参照してください。

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [7/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D

3.4 SMC社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
LECP6, LECA6	—	RS-485	接続ケーブルは、GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応およびMODBUS機器のマニュアルを参照してください。

3.5 日立産機システム社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
EHVシリーズ EHV-CPU16, EHV-CPU32, EHV-CPU64, EHV-CPU128, EHV-CPR128	EH-SIO	RS-422/485	接続ケーブルは、GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応およびMODBUS機器のマニュアルを参照してください。
		RS-232	

4. MODBUS/TCPマスタ接続動作確認機器一覧

MODBUS/TCPマスタ接続で動作を確認したMODBUS/TCPスレーブ対応機器を、下記の表4-1に示します。

表4-1 MODBUS/TCPスレーブ機器(接続可能品)

メーカー	機種	接続例詳細
アズビル株式会社	NXシリーズ NX-D15, NX-D25, NX-D35, NX-DX1, NX-DX2, NX-DY, NX-S01, NX-S11, NX-S12, NX-S21	4.1節参照
SCHNEIDER ELECTRIC	Modicon Premiumシリーズ	4.2節参照
	Modicon Quantumシリーズ	
	Twidoシリーズ	
横河電機株式会社	STARDAM	4.3節参照
	DXAdvanced DX1000, DX2000	
	UTAdvancedシリーズ	
	DAQMASTER MW100	
	SMARTDAC+ GX20, GX10, GP20, GP10, GM10	
理化工業株式会社	COM-JL	4.4節参照
日立産機システム株式会社	EHVシリーズ EHV-CPU16, EHV-CPU32, EHV-CPU64, EHV-CPU128, EHV-CPR128	4.5節参照

4.1 アズビル社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
NXシリーズ NX-D15, NX-D25, NX-D35, NX-DX1, NX-DX2, NX-DY1, NX-S01, NX-S11, NX-D12, NX-S21	NX-CB1	Ethernet	非シールドツイストペアケーブル(UTP)のカテゴリ5e以上

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [8/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D

4.2 SCHNEIDER ELECTRIC社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
Modicon Premiumシリーズ	TSX ETY 4102 TSX ETY 5102	Ethernet	シールドツイストペアケーブル(STP), または非シールドツイストペアケーブル(UTP)のカテゴリ3,4,5
Modicon Quantumシリーズ	140 NOE 771 00 140 NOE 771 10 140 NWM 100 00		
Twidoシリーズ	—		

4.3 横河電機社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
STARDOM	—	Ethernet	シールドツイストペアケーブル(STP), または非シールドツイストペアケーブル(UTP)のカテゴリ3,4,5
DXAdvanced DX1000 DX2000	—	Ethernet	非シールドツイストペアケーブル(UTP)のカテゴリ3,4,5
UTAdvancedシリーズ *1	—	Ethernet	シールドツイストペアケーブル(STP), または非シールドツイストペアケーブル(UTP)のカテゴリ3,4,5
DAQMASTER MW100	—	Ethernet	シールドツイストペアケーブル(STP), または非シールドツイストペアケーブル(UTP)のカテゴリ3,4,5
SMARTDAC+ GX20 GX10 GP20 GP10 GM10	—	Ethernet	シールドツイストペアケーブル(STP), または非シールドツイストペアケーブル(UTP)のカテゴリ3,4,5

*1 GT Designer3 Version1 (GOT2000)のEthernet設定でPC No.を1に設定してください。
また自局設定を設定しないでください。

4.4 理化工業社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
COM-JL *1	—	Ethernet	シールドツイストペアケーブル(STP), または非シールドツイストペアケーブル(UTP)のカテゴリ3,4,5

*1 Ethernet通信変換器COM-JLは、理化工業社製調節計(SRZシリーズ, FBシリーズ, SRJシリーズ)を接続するための通信変換器です。
接続方法の詳細は、理化工業社のマニュアルを参照してください。

4.5 日立産機システム社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
EHVシリーズ EHV-CPU16, EHV-CPU32, EHV-CPU64, EHV-CPU128, EHV-CPRI28	—	Ethernet	シールドツイストペアケーブル(STP), または非シールドツイストペアケーブル(UTP)のカテゴリ3,4,5

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [9/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D

5. MODBUS/RTUスレーブ接続動作確認機器一覧

MODBUS/RTUスレーブ接続で動作を確認したMODBUS/RTUマスタ機器を、下記の表5-1に示します。

表5-1 MODBUS/RTUマスタ機器(接続可能品)

メーカー	機種	接続例詳細
三菱電機株式会社	MELSEC-Qシリーズ MELSEC-FXシリーズ	5.1節参照
SCHNEIDER ELECTRIC	Twidoシリーズ	5.2節参照
横河電機株式会社	SMARTDAC+ GX20, GX10, GP20, GP10, GM10	5.3節参照
日立産機システム株式会社	EHVシリーズ EHV-CPU16, EHV-CPU32, EHV-CPU64, EHV-CPU128, EHV-CPR128	5.4節参照

5.1 三菱電機製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
MELSEC-Qシリーズ	QJ71MB91	RS-232, RS-422/485	*1
MELSEC-FXシリーズ	FX3U-232ADP-MB	RS-232	
	FX3U-485ADP-MB	RS-422/485	

*1 接続ケーブルについては、下記のマニュアルを参照してください。

→ GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応

5.2 SCHNEIDER ELECTRIC社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
Twidoシリーズ	TWDLMDA20DRT	RS-232	マルチファンクションコミュニケーションケーブル(TSXPCX1031)

5.3 横河電機社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
SMARTDAC+ GX20 GX10 GP20 GP10	-	RS-232	接続ケーブルは、GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1 対応およびMODBUS機器のマニュアルを参照してください。
		RS-485	
SMARTDAC+ GM10	-	RS-485	GOTと横河電機社製製品では、信号名のA極、B極の極性名称が逆になっています。GOT2000シリーズ接続マニュアル(他社機器接続編2) GT Works3 Version1 対応の8.3.2項 RS-485ケーブルを参照してください。

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [10/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D

5.4 日立産機システム社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
EHVシリーズ EHV-CPU16, EHV-CPU32, EHV-CPU64, EHV-CPU128, EHV-CPR128	EH-SIO	RS-422/485	接続ケーブルは、GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応およびMODBUS機器のマニュアルを参照してください。
		RS-232	

6. MODBUS/TCPスレーブ接続動作確認機器一覧

MODBUS/TCPスレーブ接続で動作を確認したMODBUS/TCPマスタ機器を、下記の表6-1に示します。

表6-1 MODBUS/TCPマスタ機器(接続可能品)

メーカー	機種	設定方法
三菱電機株式会社	MELSEC-Qシリーズ	6.1節参照
横河電機株式会社	SMARTDAC+ GX20, GX10, GP20, GP10, GM10	6.2節参照
日立産機システム株式会社	EHVシリーズ EHV-CPU16, EHV-CPU32, EHV-CPU64, EHV-CPU128, EHV-CPR128	6.3節参照

6.1 三菱電機製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
MELSEC-Qシリーズ	QJ71MT91	Ethernet	*1

*1 接続ケーブルについては、下記のマニュアルを参照してください。

→ GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応

6.2 横河電機社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
SMARTDAC+ GX20 GX10 GP20 GP10 GM10	—	Ethernet	*1

*1 接続ケーブルについては、下記のマニュアルを参照してください。

→ GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応

6.3 日立産機システム社製接続例詳細

シリーズ名	通信ユニット	通信形態	接続ケーブル
EHVシリーズ EHV-CPU16, EHV-CPU32, EHV-CPU64, EHV-CPU128, EHV-CPR128	—	Ethernet	*1

*1 接続ケーブルについては、下記のマニュアルを参照してください。

→ GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応

7. 付録

7.1 ファンクションコード

GOTが対応するファンクションコード(サブファンクションコード)については、下記のマニュアルを参照してください。

- GOT2000シリーズ接続マニュアル(マイコン・MODBUS/フィールドバス・周辺機器接続編) GT Works3 Version1対応

改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
-	2013年12月	・ 初版発行
A	2017年 2月	・ MODBUSスレーブ接続に対応
B	2017年12月	・ MODBUS/RTUマスタ接続の動作確認機器を追加 ・ MODBUS/TCPマスタ接続の動作確認機器を追加 ・ MODBUS/RTUスレーブ接続の動作確認機器を追加 ・ MODBUS/TCPスレーブ接続の動作確認機器を追加
C	2018年 5月	・ 理化学工業社製接続の動作確認機器を追加
D	2019年 4月	・ 三菱電機社製接続の動作確認機器を追加 ・ 日立産機システム社製接続の動作確認機器を追加

■商標、登録商標について

製品名、社名はそれぞれの会社の商標、または登録商標です。

三菱電機グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [12/12]

[発行番号] GOT-D-0070-D

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒110-0016	東京都台東区台東1-30-7 (秋葉原アイマークビル)	(03) 5812-1450
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0013	宮城県仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビルランド・アクシス・タワー34F)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423	名古屋市中村区名駅3-28-12 (名古屋ビルヂング22F)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機 FA

検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

三菱電機FA機器電話、FAX技術相談

●電話技術相談窓口 受付時間*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	対象機種	電話番号	
自動窓口案内	052-712-2444	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	
エッジコンピューティング製品	052-712-2370*2	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/AnSシリーズ)		
MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/AnSシーケンサ一般	052-711-5111	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)		
MELSEC iQ-F/FXシーケンサ全般	052-725-2271*3	サーボ/位置決めユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組み込み型サーボシステムコントローラ		
ネットワークユニット/シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/AnSシリーズ)		
MELSOFT シーケンサプログラミングツール	052-711-0037	センシングユニット (MR-MTシリーズ)		
MELSOFT 統合エンジニアリング環境	052-799-3591*2	シンプルモーションボード		
iQ Sensor Solution		C言語コントローラ		
MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール	052-712-2370*2	インタフェースユニット (Q1735CCF)/ポジションボード		
MELSECバスコンボード	Q80BDシリーズなど	MELSOFT MTシリーズ/ MRシリーズ/EMシリーズ		
C言語コントローラ				
MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット	052-799-3592*2	センサレスサーボ		052-722-2182
MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	プロセスCPU/二重化CPU (MELSEC-Qシリーズ)	インバータ		052-722-2182
	プロセスCPU/二重化機能 S1L2プロセスCPU (MELSEC iQ-Rシリーズ)	三相モータ		0536-25-0900*28,4
MELSEC Safety	MELSOFT PXシリーズ	産業用ロボット		052-721-0100
	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ)	電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ	052-712-5430*5	
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	データ収集アナライザ	052-712-5440*5	
	安全監視ユニット	低圧開閉器	MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ/US-Nシリーズ	
FAセンサ MELSENSOR	レーザ変位センサ	低圧遮断器	052-719-4170	
表示器 GOT	ビジョンセンサ	電力管理用計器	052-719-4559	
	GOT2000/1000シリーズ	電力計/計器用変成器/指示電気計器/管理用計器/タイムスイッチ	052-719-4556	
SCADA MC Works64	MELSOFT GTシリーズ	省エネ支援機器	052-719-4557*28,3	
		小容量UPS (5kVA以下)	052-799-9489*28,6	

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。
 ※1: 春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2: 土曜・日曜・祝日を除く ※3: 金曜は17:00まで ※4: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30
 ※5: 受付時間9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休日を除く) ※6: 月曜～金曜9:00～17:00

●FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00 (祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット (QEシリーズ/REシリーズ)	084-926-8340
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258*7
低圧開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280
電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS (5kVA以下)	084-926-8340

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。
 ※7: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 (祝日・当社休日を除く)

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。